



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2008年4月7日

もっと素敵に旭川づくりを応援。

旭川市と「魅力的な街づくりに関する基本協定」を締結

－電光掲示機能付自動販売機による文字情報の配信と

旭山動物園への休憩施設建設－

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、旭川市との間で「魅力的な街づくりに関する基本協定」を4月10日（木）に締結します。

これは、「魅力的なまち旭川づくり」を目指す旭川市と当社の双方が保有する資源等を活用することで、旭川市が特徴的な街となり、持続的に発展することを目的としています。

具体的には、当社が所有する電光掲示板付自動販売機に様々な環境情報・観光情報（施設・イベント等）を市民や観光客へ提供するとともに、防災情報等のセーフティネットを構築するなど、地域情報ネットワークのツールとして当該自動販売機を活用いたします。

また、当自動販売機は、災害時において機内の飲料水を無償で提供することが可能なシステムになっています。

観光情報や環境メッセージをメインとした地域の魅力紹介のモデルは、旭川市が北海道内で初めて取り組むことから、「観光地旭川」の発信に大きな効果が期待されます。

さらに、本協定に基づいた取り組みの一つとして、旭山動物園「オオカミの森（仮称）」の完成に合わせて、動物園内に休憩施設「森のまなびや※」の寄贈を予定しています。

つきましては、この協定書の締結式を以下の要領で開催いたしますので、お知らせいたします。

協定締結式のお知らせ

日 時：2008年4月10日（木）13時15分

場 所：旭川市役所

旭川市6条通9丁目

出席者：旭川市長 西川 将人

当 社 代表取締役社長 角野 中原

※「森のまなびや」について

旭川市が有する旭山動物園という日本有数のメッセージ性の強い施設において、来園者がもっと「動物たちからのメッセージ」や「環境について」をゆっくりと話することができる憩いの場として利用していただき、更に充実したアクティビティを体験していただきます。



完成イメージ図

【ご参考】

当社の主な取り組み

■環境への取り組み

- ① 知床地域内に設置したすべての当社自動販売機の売上金の一部を協賛することとした、協定を斜里町及び羅臼町と締結し、知床世界自然遺産地域の環境保全活動を地域の皆様とともに推進しています。
- ② 環境配慮企業を目指す当社札幌工場では、廃棄物を全てリサイクル処理する「ゼロエミッション」を2000年から継続しているほか、ボイラーの天然ガス化に取り組んでいます。

■地域との取り組み

- ① 北海道との協働の取り組みとして、2006年7月に「子どもの安全を見守る運動」を北海道にご提案し、官民一体となった道民活動を展開しています。
- ② 2006年12月には、「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を締結し、災害時における飲料の提供はもとより、平常時から防災意識の高揚による地域防災力強化を図るさまざまな協力活動を実施しています。（現在：75台設置）
- ③ 自治体、及び国土交通省北海道開発局との協定に基づいて、「道の駅」では、災害対応型自動販売機を利用して、道路利用者や地域住民に対して、道路情報や災害情報、地域にイベント情報を発信しています。（現在：27台設置）
- ④ 安全・安心な街づくりを目指して、北海道警察との協働事業「防犯ほっとインフォメーション」を2007年3月にスタートさせました。自動販売機の電光掲示板機能を活用して、警察署からの事件情報や防犯啓発に関する呼びかけなどの情報を発信しています。（現在：9台設置）

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 広報課

011-888-2091